

令和3年度 志木市予算及び事業概要説明

市民力でつくる

未来へ続くふるさと 志木市

～ずっと住み続けたい、住んでみたいまちをめざして～

－ 目 次 －

I	令和3年度当初予算について	1
1	財政環境と予算編成の基本的な考え方	1
2	予算規模	4
II	令和3年度 事業概要	5
III	令和3年度 一般会計の概要	23
1	歳入	23
2	歳出（目的別）	24
3	歳出（性質別）	25
4	主な増減	26
	(1)歳入	
	(2)歳出（目的別）	
	(3)歳出（性質別）	
IV	令和3年度 特別会計・企業会計の概要	30
1	特別会計・企業会計の予算概要	30
	(1)特別会計	
	(2)企業会計	
	(3)各会計への一般会計からの繰出状況	
2	特別会計の概要	31
3	企業会計の概要	33
	(1)水道事業会計	
	(2)下水道事業会計	

I 令和3年度当初予算について

1 財政環境と予算編成の基本的な考え方

令和3年度における国の地方財政対策によると、地方税等が大幅な減収となる中であっても、地方公共団体が行政サービスを安定的に提供しつつ、防災・減災、国土強靱化の推進などの重要課題に取り組めるよう、一般財源総額については、前年度を上回る額の確保が示されたところであります。

その内訳を精査いたしますと、地方税がリーマン・ショックの影響を受けた平成22年度以来11年ぶりに減収へ転じた一方で、その財源不足を補填するため、地方交付税や臨時財政対策債の大幅な増額がなされているものであります。

本市においては、これらの財源を最大限活用する一方で、新型コロナウイルス感染症の影響から経済活動の停滞に伴う所得の減少などにより、令和2年度と比較して、市税収入の大幅な減少が想定されることから、当初予算ベースにおける基幹税は対前年度比で、個人市民税4.7%の減、法人市民税15.8%の減、固定資産税1.2%の減、市税全体でおよそ3億5,000万円の減を見込んでおります。

また、歳出面では、新型コロナウイルス感染症対策にかかる経費の増や、幼児教育・保育の無償化をはじめとする保育関係経費、超高齢社会の進展に伴う医療・介護関係経費などの社会保障費が増加の一途をたどっていることなどから、多大な財政出動が必至であり、歳入歳出の乖離が増大する中、着実に積み立ててきた財政調整基金を、過去最高額となるおよそ21億9,000万円取り崩すことによって、対応したところであります。

このような非常に厳しい財政環境での予算編成にあたりましては、「従来の発想にとらわれることのない、まちの新たな魅力創出に取り組む将来を見据えた事業の展開を検討すること」、「志木市新行政改革プランにおける『事務事業の見直し』に基づく廃止・縮小等の見直しに加え、業務の効率化及び行政課題への迅速な対応を図る視点から、委託化や、AI・RPAを活用した事業実施を検討すること」、「鋭敏な感覚を持って国・県の補助金等を活用できるよう情報収集に努め、積極的に関係機関と折衝し、財源確保を働きかけることはもちろん、金額の多寡にかかわらず、税外収入等の新たな財源確保策について検討すること」、「『新しい生活様式』に対応するため、既存事業においても新たなスタイルで市民サービスの提供ができるよう工夫を凝らした予算を計上すること」の4点を基本的な考え方とし、効果的な財源配分に努めたところであります。

この結果、令和3年度の予算案の規模は、

一般会計

307億7,700万円（対前年度比10.8%増）

特別会計

124億1,369万2千円（対前年度比2.9%増）

企業会計

58億3,904万3千円（対前年度比6.0%増）

合計

490億2,973万5千円（対前年度比8.1%増）

となりました。

一般会計については、総務費が対前年度比でおよそ22億3,700万円の増額となったことなどに伴い、予算総額は、対前年度比で29億9,600万円の増額となりました。

歳入面では、歳入の根幹を成す市税の予算額は対前年度比3.2%の減、総額でおよそ105億9,200万円を見込んでおります。

個人市民税は、納税義務者を200人程度の減、およそ39,400人と見込むとともに、新型コロナウイルス感染症の影響による非常に厳しい経済状況を勘案し、対前年度比4.7%の減、50億4,633万5千円と見込んでおります。

法人市民税は、法人税割の税率引き下げによる影響を見込むとともに、新型コロナウイルス感染症の影響による非常に厳しい企業経営状況を勘案し、対前年度比15.8%の減、3億3,299万6千円と見込んでおります。

固定資産税は、評価替えの年となりますが、新型コロナウイルス感染症の影響前の地価上昇に対応するため、令和3年度に限って、上昇分を令和2年度水準に据え置く一方で、下降した土地については、減を見込むとともに、家屋の経年減価による減も考慮し、対前年度比1.2%の減、41億4,660万円と見込んでおります。

軽自動車税は、環境性能割について、前年度と同額を見込むとともに、種別割については、新型コロナウイルス感染症の影響による買い控え等により、廃車台数が登録台数を上回っているものの軽四輪乗用車の買換えに伴う税率の変更後の登録台数が増加することにより、対前年度比2.7%の増、7,989万円と見込んでおります。

市たばこ税は、近年の健康志向の高まりから、たばこ売渡本数が減少しているものの、税率が段階的に引き上げられた影響により、対年度比5.2%の増、3億0,746万円と見込んでおります。

普通交付税は、国の令和3年度地方財政対策において地方交付税総額が増加となっていることから、対前年度比16.7%の増、14億円と見込んでおります。

国庫支出金は、生活保護費負担金や障がい者自立支援給付費負担金等の増により、対前年度比3.8%の増、46億7,033万6千円と見込んでおります。

市債は、新庁舎建設工事にかかる市債やいろは親水公園施設再整備にかかる市債の増、臨時財政対策債の増により、対前年度比53.9%の増、59億2,620万円と見込んでおります。

繰入金は、財政調整基金からの繰入を対前年度比38.8%の増、21億9,072万円とするとともに、新庁舎の建設費用などの財源として、公共施設安心安全化基金からの繰入を対前年度比150.9%の増、12億4,740万3千円とし、全体として対前年度比65.2%の増、34億6,087万6千円と見込んでおります。

これによりまして、令和3年度当初予算取崩し後の財政調整基金残高は、およそ8億0,800万円と見込んでおります。

歳出面につきましては、「志木市将来ビジョン（第五次志木市総合振興計画）将来構想」で掲げたまちの将来像の実現を目指し、施策の大綱に沿って、「Ⅱ令和3年度事業概要」に掲載しております。

2 予算規模

(1) 一般会計

307億7,700万円 (対前年度比10.8%増)

(前年度当初 277億8,100万円)

《一般会計予算規模の推移(当初予算比)》

(単位:千円・%)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予算額	23,228,000	23,865,000	24,800,000	27,781,000	30,777,000
増減率	5.1	2.7	3.9	12.0	10.8

(2) 全会計合計(一般・特別・企業会計)

490億2,973万5千円 (対前年度比8.1%増)

(前年度当初 453億5,220万1千円)


《全会計予算規模の推移(当初予算比)》

(単位:千円・%)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予算額	41,857,143	41,101,754	42,481,668	45,352,201	49,029,735
増減率	2.0	△1.8	3.4	6.8	8.1

Ⅱ 令和3年度 事業概要

志木市将来ビジョン施策大綱

～地域包括ケアとは ～

高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいなどの支援について、地域の皆さんによる助け合いを進めることで、住みやすいまちづくりを目指していくものです。

1 市民力が生きるまちづくり

- 1-1 子育てしやすいまちづくり
- 1-2 地域ぐるみで子どもたちを育むまちづくり
- 1-3 高齢者がいきいき暮らすまちづくり
- 1-4 市民が協働するまちづくり
- 1-5 一人ひとりが輝くまちづくり

新 児童相談システムの導入

[子ども支援課・健康増進センター・
学校教育課・教育サポートセンター]

2,471 千円

児童虐待や育児困難、不登校など、子どもたちを取り巻く社会問題が多様化・複雑化し、その対応にあたっては、特定のセクションだけでなく、部局横断的な支援が求められることから、新たに「児童相談システム」を導入し、情報を迅速かつ的確に共有・把握することで、県内の市では初めてとなる福祉部局と教育部局が連携した児童・家庭への支援体制を強化します。

新 新生児聴覚検査費の助成

[健康増進センター]

1,950 千円

子どもの難聴は、1,000人に1人から2人と比較的発生頻度が高く、言語発達に影響を及ぼすことから、早期発見や早期療育につなげるため、新生児の聴覚検査費用を助成します。

新 民間の認可保育園による病児保育の実施

[保育課]

13,141 千円

市内在住で保育の必要性のある子どもが、病気のため集団保育が困難な場合に、保育士及び看護師が保育施設内の専用スペースにおいて一時的に保育する病児保育事業を市内で初めて実施します。

新 保育士宿舎借り上げ支援補助事業の実施

[保育課]

33,840 千円

民間保育園における保育士の人材確保を図るため、保育事業者に対し、保育士の宿舎借り上げに要する費用を補助することで、利用定員の拡大につなげ、さらなる待機児童の解消に努めます。


新 いろは保育園空調設備の更新

[保育課]

42,259 千円

良好な保育環境を整備するため、いろは保育園の空調設備の更新工事を実施します。

新…新規事業

…地域包括ケア関連事業

新 宗岡第二小学校体育館の大規模改修の設計 [教育総務課] 12,000 千円

小学校の良好な教育環境を整備するため、宗岡第二小学校の体育館の大規模改修工事に向けた設計を実施します。

新 宗岡小学校・志木第二小学校給食室の空調設備の設計 [教育総務課] 3,415 千円

小学校の安全安心な給食の提供と給食調理現場の衛生環境向上のため、宗岡小学校及び志木第二小学校の給食室の空調設備の設置に向けた設計を実施します。

新 志木小学校教室及び職員室の増設 [学校教育課] 25,000 千円

児童数の増加に対応した持続可能な学校運営のため、教室を増設し、オープンスクール方式の特性を生かした学びの機会を提供します。また、教職員の増加に合わせ、フリーアドレス化を図ることにより、教職員間のコミュニケーションを促進させ、授業の質の向上につなげます。

新 小・中学校オンライン学習教材の整備 [学校教育課] 9,240 千円

GIGAスクール構想に基づき導入した1人1台端末を効果的に活用し、児童・生徒一人ひとりの習熟度に応じた個別対応学習による学力の向上を実現するため、授業や補習、家庭学習等で活用できるオンライン学習教材を整備します。

新 オンライン相談の導入 [教育サポートセンター] 1,133 千円

不登校やいじめなどの様々な問題に対して、個々に寄り添った相談及びサポートができるよう、オンライン相談を導入し、教育相談体制を充実させます。

新  町内会サロン活動の支援 [市民活動推進課] 1,000 千円

新たな集いの場の形成を支援するため、「志木市町内会サロン活動支援補助金」を創設し、町内会館等を活用したサロンを開設・運営する町内会に対して補助することで、コロナ禍によって失われた絆の再生にもつなげます。

新 新庁舎・いろは親水公園完成記念イベント事業の推進 [市民活動推進課] 257 千円

令和4年度の新庁舎の供用開始や、いろは親水公園のリニューアルオープンに合わせ、両施設の完成を祝う記念イベントを企画・実施するため、市民と職員で構成する協働の実行委員会を立ち上げます。

- ・ **小学校英語教育の充実** [学校教育課] 12,348 千円

グローバル社会を生きる子ども達の学習環境を充実させるため、市内全小学校の外国語の授業において、効果的な指導を行う市費英語専科教員を2名増員します。
- ・ **複数・少人数指導体制推進事業～スマート・クラス～の推進** [学校教育課] 101,442 千円

未来を切り拓く児童を育成する指導を推進するため、市内全小学校の1年生と2年生に1名、学習のつまずきが現れ始める3年生と4年生には、学力向上のノウハウを有する民間教育事業者から派遣される教員を1名、スマート教員として配置します。
- ・ **民間事業者との連携による水泳指導の充実** [学校教育課] 15,000 千円

児童・生徒の泳力向上を図るため、民間事業者と連携した水泳指導を実施します。令和3年度は、プールの老朽化が著しい宗岡小学校及び宗岡第二小学校を新たに加えた3校において、民間のプール施設を活用し、泳力向上につながる水泳指導を実施します。
- ・ **体力向上授業の推進** [学校教育課] 2,650 千円

民間事業者と連携した、より専門的な体育授業を、これまでの市内全小学校の1年生に加え、新たに重点校1校において中学年を対象に事業展開し、児童のさらなる体力向上につなげます。
- ・ **サマースクール・中3チューターの充実** [学校教育課] 826 千円

生徒が目指す進路の実現を支援するため、夏季休業期間に実施するサマースクールや、秋季から冬季にかけて実施する中3チューターにおいて、新たに、一人ひとりの習熟度に応じた個別学習が可能な学習教材を活用した学習支援の場を提供します。
- ・ **小中一貫教育の推進** [学校教育課] 2,772 千円

小中一貫教育をさらに充実させるため、市内全小学校の高学年に教科担任制を令和4年度までに導入します。令和3年度は、その第一歩として、志木第二小学校に中学校での指導経験が豊富な小中一貫教育推進教員を1名配置し、中1ギャップや生徒指導の課題解消に向けた情報提供や取組を推進するなど、義務教育9か年を見通した教育課程の編成につなげます。

- ・ **志木小学校・いろは遊学館等空調設備の設計及び改修** [教育総務課] 119,140 千円


複合施設の良い教育環境を整備するため、志木小学校、いろは遊学館及びいろは遊学図書館の空調設備を計画的に改修します。令和3年度は、生涯学習棟（西側）の改修工事を実施するとともに、生涯学習棟（東側）及び南校舎（給食室を含む。）の設計を実施します。
- ・ **宗岡小学校体育館の大規模改修** [教育総務課] 258,250 千円

小学校の良い教育環境を整備するため、宗岡小学校の体育館の大規模改修工事を実施します。
- ・ **宗岡第二小学校給食室の空調設備の設置** [教育総務課] 18,700 千円

小学校の安全安心な給食の提供と給食調理現場の衛生環境向上のため、宗岡第二小学校の給食室の空調設備設置工事を実施します。
- ・ **志木第三小学校給食室の改修及び空調設備の設置** [教育総務課] 88,950 千円

小学校の安全安心な給食の提供と給食調理現場の衛生環境向上のため、志木第三小学校の給食室の内外装改修及び空調設備設置工事を実施します。
- ・ **志木第二中学校給食室の空調設備の設置** [教育総務課] 17,400 千円

中学校の安全安心な給食の提供と給食調理現場の衛生環境向上のため、志木第二中学校の給食室の空調設備設置工事を実施します。
- ・ **特別支援教育支援員派遣の充実** [教育サポートセンター] 56,116 千円

特別な配慮を必要とする児童・生徒が、安全かつ安心して学校生活を送れるようにするため、特別支援教育支援員を増員し、教育支援体制の充実を図ります。
- ・  **フレイル予防プロジェクトの推進** [長寿応援課] 3,838 千円

高齢者の皆様がいつまでも自分らしく、いきいきと暮らしていくことができるよう、フレイルの普及啓発や市民フレイルサポーターの養成、測定機器や質問票を用いたフレイルチェックの実施を通じて、「市民力による市民のためのフレイル予防」の実現に向けた取組を進めます。

- ・ 「志木さくらフェスタ」の開催 [市民活動推進課] 3,372 千円

「志木さくらフェスタ」を開催することで、いろは親水公園のさらなる「にぎわいづくり」を推進します。開催にあたっては、十分な感染症対策を講じたうえで実施します。

- ・  アクティブシニア等の社会参加支援事業の実施 [市民活動推進課] 215 千円

地域活動の活性化を図るために、地域活動に意欲のある定年を迎えた方などを対象に、市内のNPO法人や市民団体と交流する場を提供し、活動参加へのきっかけづくりを応援します。

- ・ ふれあい館「もくせい」改修工事設計 [市民活動推進課] 1,800 千円

館地区における世代間交流のさらなる充実を図るため、ふれあい館「もくせい」のリニューアルに向けた設計を実施します。再整備にあたっては、マロニエ通り側からの入館を可能とする新たな動線を整備するとともに、子育て世代や高齢者など、多世代が集える憩いの場として、多世代交流カフェにテラスを新設します。

志木市将来ビジョン施策大綱

2 市民を支える快適なまちづくり

- 2-1 健康に暮らせるまちづくり
- 2-2 福祉が充実したまちづくり
- 2-3 豊かな文化を育むまちづくり
- 2-4 スポーツを楽しむまちづくり

新 自己採取HPV検査事業の実施 [健康政策課] 2,969 千円

がん検診受診率向上策として自宅などで簡単に子宮頸がんのリスクを確認することができる「自己採取HPV検査」を県内で初めて実施します。令和3年度は、特に若い世代の子宮頸がん検診の未受診者に対し、受診するきっかけや継続受診につながるよう支援します。

新 健康貯筋スタートプログラムの推進 [健康政策課] 1,103 千円

20歳代から40歳代までを対象に、働く世代の健康づくりを民間事業者と連携を図りながら、公園等の屋外フィールドを活用したアウトドアヨガ等を実施することで、体力向上やストレスの緩和など、働く世代の生活の質を改善するとともに運動習慣をつけるための取組を実施します。

新 タブレット端末を用いた遠隔手話通訳の導入 [共生社会推進課] 235 千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、手話通訳者の同行が制限される状況下にあっても、聴覚に障がいを抱える方が安心して医療機関等を受診できるよう、タブレット端末を用いた遠隔手話通訳を導入します。

新  フードバンク・フードドライブ事業の推進 [共生社会推進課] ゼロ予算事業

コロナ禍の影響により、緊急的に食べ物が必要な方や貧困の状況にある方を支援するため、民間事業者と協力、連携し、「フードバンク事業（食品提供）」を一層充実させるとともに、市民の皆様から食品の寄附を受け付ける「フードドライブ事業」を新たに実施します。

新 予約資料宅配サービスの導入 [柳瀬川図書館] 30 千円


コロナ禍においても、安心して図書館をご利用いただくことを目的に、インターネットや電話で予約した図書館の資料を自宅などで受け取りができる宅配サービス（有料）を実施します。

新 オンライン講座・オンライン視察の導入 [いろは遊学館] 225 千円

従来の来館型の講座に加え、オンライン講座を実施することにより、コロナ禍においても市民の皆様の生涯学習機会の充実を図るとともに、オンラインによる視察の受け入れも導入します。

新 国重要有形民俗文化財「志木の田子山富士塚」関連石造物
説明板の設置 [生涯学習課] 165 千円


昨年3月に市指定有形民俗文化財に指定した6基の田子山富士塚関連石造物は、国指定重要有形民俗文化財「志木の田子山富士塚」と同時期に作られたものであり、文化財としての田子山富士塚の理解を深めるうえで、大変重要なものであることから、来訪者にもわかりやすい説明板を設置します。

・  **いろは健康ポイント事業の拡充**
[健康政策課・保険年金課] 20,657 千円


市民の健康寿命の延伸と医療費削減を図ることを目的に、いろは健康ポイント事業をさらに充実させて実施します。令和3年度は、働く世代が参加しやすい仕組みとして、新たにスマートフォンアプリで参加できる環境整備を進めるとともに、参加者に対して計測会や講座の案内、さらには効果的な健康づくり情報を発信するためのメール配信機能を追加するなど、ICT環境の充実を図りながら、市民の自主的な健康づくりにつなげます。

・ **志木っ子元気！子どもの健康づくりプロジェクトの拡充**
[健康政策課] 3,626 千円

骨格の発達に重要な時期である小学校3年生の児童に対して実施している足部機能・骨格発達支援事業について、令和4年度の市内全小学校での実施に向けて、令和3年度はこれまでの2校に加え、宗岡第二小学校、志木第三小学校及び宗岡第三小学校を追加し、市内5小学校で実施するとともに、子どもの頃からのセルフフットケアの理解と実践を含め、子どもたちの健全な身体の形成と体力向上につなげます。

・  **第6回ノルディックウォーキング・ポールウォーキング
全国大会の開催** [健康政策課] 3,500 千円

市民の健康増進を図るとともに、まちのにぎわいの創出につなげるため、新たな生活様式を踏まえ、感染症対策の取組を強化した「第6回ノルディックウォーキング・ポールウォーキング全国大会」をいろは親水公園を中心に開催します。

- 
地域の「しょく（食・職）場づくり」担い手育成による食育の推進
[健康政策課] 3,921 千円


誰もが健康でいきいきと暮らせるまちの実現に向け、民間企業との共同研究による食育推進事業を実施します。市民を主体とする、「しょく（食・職）場づくりサポーター」を育成し、食の担い手としての自立した地域食育活動を支援します。

- おいしく減塩！「減らソルト」プロジェクトの推進**
[健康政策課] 605 千円


「食」による健康づくりとして「減塩」をキーワードに、民間企業と連携した講座の開催や、減塩給食の取組など様々な事業を展開するとともに、「減らソルトレシピコンテスト」を開催し、クックパッドの「志木市のキッチン」などで広く紹介することにより、一人ひとりの一日あたりの食塩摂取量の減少につながります。

- 障がい者基幹相談支援センター機能の拡充**
[共生社会推進課] 16,398 千円

緊急時の受入れ体制と様々な体験の場の拡充を図るとともに、福祉事業者間の連携強化による相談支援体制の充実により、地域全体で障がい者を支える仕組みの「地域生活支援拠点」を整備します。

- 
「村山快哉堂まつり」の開催
[生涯学習課] 72 千円

市指定文化財「旧村山快哉堂」を広く周知するとともに、郷土の歴史・文化への理解の促進を図るため、芸能発表や昔ながらの遊びを体験できる「村山快哉堂まつり」を開催します。

- 
放課後志木っ子タイムの拡充
[生涯学習課・保育課] 301,297 千円

これまで、学習事業として単独で実施していた「放課後学習教室」について、「放課後志木っ子タイム」の学習プログラムに追加し、一体的に実施することで、より効果的な事業実施につながります。

志木市将来ビジョン施策大綱

3 活力と潤いのあるまちづくり

- 3-1 地域産業が活発なまちづくり
- 3-2 魅力的なまちづくり
- 3-3 水と緑にあふれるまちづくり
- 3-4 地球環境にやさしいまちづくり
- 3-5 資源循環型のまちづくり

新 中心市街地活性化基本計画の策定 [産業観光課] 10,000 千円

志木駅東口周辺をはじめとする商業地域の再活性化を図るため、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響や、生活様式の変化、人々の中心市街地に求める価値や機能の変化を踏まえた「志木市中心市街地活性化基本計画」を策定します。

新 志木市景観計画の改定 [建築開発課] 7,890 千円

「志木市景観計画」は、策定から10年が経過しており、今後控えている新庁舎や国道254号バイパスの完成によって街並みや都市環境がさらに変化していくことから、時代の変化を捉えた良好な景観形成を促すため、他計画との整合を図りながら現行計画を見直します。

新  高齢者ごみ戸別訪問収集事業の試験的導入 [環境推進課] 2,145 千円

戸別訪問収集事業は、現在、家庭ごみを集積所まで持ち出すことが困難な65歳以上の要支援・要介護認定者や身体障がい者（1、2級）などを対象に実施していますが、10月から85歳以上の方で構成されるごみ出しが困難な世帯を対象に加え試験的に実施します。これにより、ご本人の日常生活の負担軽減を図るとともに見守りを行い、高齢者の在宅生活をきめ細かく支援します。

新 災害廃棄物に関する理解の促進 [環境推進課] 572 千円

災害発生時における災害廃棄物の迅速で円滑な処理のため、新たに策定した「災害廃棄物処理計画」に基づき、災害時における適正なごみの出し方等を周知するなど、平時から災害時に備え災害廃棄物に関する理解を進めます。

・ **いろは親水公園の魅力増事業の推進** [都市計画課] 353,760 千円

市の中心部に位置するいろは親水公園にさらなるにぎわいを創出するため、民間活力を活用し飲食提供施設の設置や魅力ある遊具の設置など公園の魅力向上を図る再整備を実施します。

志木市将来ビジョン施策大綱

4 未来を支えるまちづくり

- 4-1 都市基盤を生かしたまちづくり
- 4-2 交通の利便性が高いまちづくり
- 4-3 安全で安心なまちづくり
- 4-4 災害に強いまちづくり

新 市民会館及び市民体育館の再整備に向けた設計
[公共施設マネジメント推進室] 94,780 千円

老朽化が進行し、耐震性能が不足している市民会館及び市民体育館について、議会や市民の皆様からご意見を伺いながら、快適で使いやすく、災害時における拠点施設としての機能を持ち合わせた施設とするため、再整備に向けた設計を実施します。

新 都市計画基本図修正及び都市計画基礎調査の実施
[都市計画課] 14,124 千円

都市計画に関する基礎資料を得ることを目的に、おおむね5年ごとに実施する都市計画基礎調査を実施するとともに、都市計画基本図を修正します。

新 道路パトロール等の強化
[道路課] 495 千円

市が管理する道路を常時良好な状態に保たれるよう、道路管理上必要な情報を収集し、適切な処置を講じるため、民間事業者との道路施設緊急維持補修工事契約に合わせて通報システムを導入し、道路パトロール及び応急的措置を強化します。

新 志木駅前自転車駐車場搬送コンベアの更新 [都市計画課] 48,500 千円

志木駅前自転車駐車場利用者の安全性と利便性を確保するため、自転車等を地階から地上へ搬送するコンベアの更新工事を実施します。

新 志木駅東口地下駐車場排気ファン・排水ポンプ等の更新
[都市計画課] 9,348 千円

志木駅東口地下駐車場の適正な管理運営を行うため、老朽化した排気ファン・排水ポンプ等の更新工事を実施します。

- 新** **新型コロナウイルスワクチン接種の推進**
 (令和2年度繰越事業) [健康増進センター] 442,079 千円
- 新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの円滑な接種に向けて、「新型コロナウイルス感染症ワクチン接種支援室」を中心に、県や朝霞地区医師会など、関係機関と連携を図りながら、希望する市民の皆様迅速かつ的確に接種できるように、着実に準備を進めます。
- 新** **新型コロナウイルス感染症対策助成**
 [市民活動推進課・生涯学習課] 10,000 千円
- コロナ禍における地域のまちづくりや社会教育活動、スポーツ活動を行う市民団体の皆様の活動継続を支援するため、消毒液や非接触型体温計の購入など、感染症予防に対する補助を実施することで、新型コロナウイルス感染症に負けない市民活動を応援します。
- 新** **赤野毛排水機場の強化** [道路課] 12,041 千円
- 赤野毛排水路付近における道路冠水被害を防止・軽減させるため、赤野毛排水機場による内水排除を強化します。令和3年度は、共同事業者である朝霞市と連携し、排水ポンプを1基増設するための設計を実施します。
- 新** **同報系防災行政無線システムの更新** [防災危機管理課] 35,840 千円
- 市民への防災・防犯情報等を正確に伝えるために、同報系防災行政無線システムを更新します。
- 新** **公共下水道に関する計画の策定（一部令和2年度繰越事業）**
 [下水道施設課] 151,094 千円
- 下水道施設の老朽化に伴う事故を未然に防ぐため、「志木公共下水道更新・改築計画」を策定し、施設の長寿命化工事を実施するとともに、不明水対策として、「雨天時浸入水対策計画」を策定し、雨水の浸入防止に向けた効果的な手法の検討を進めます。
- ・ **新庁舎建設事業の推進** [新庁舎建設推進室] 4,522,100 千円
- 新庁舎建設工事を引き続き進めるとともに、新庁舎前面の広場となる人工地盤建設工事にも着手し、令和4年度の竣工に向けて事業を推進します。
- ・ **市営墓地利用者の再募集** [環境推進課] 7,183 千円
- 市営墓地の墓所、個別収蔵施設、共同埋蔵施設及びペット共同埋蔵施設にある空き区画について、長年にわたり志木市に愛着を持ち住み続けたいと願う市民が安心して墓地を利用いただけるよう、募集方法等を検討し再募集します。

- | | | |
|--|---------|----------|
| 都市計画マスタープランの改訂 | [都市計画課] | 7,137 千円 |
| <p>県で見直しが予定されている都市計画区域の整備、開発及び保全の方針と整合を図るため、本市の都市計画に関する基本的な計画である「都市計画マスタープラン」を見直します。</p> | | |
- | | | |
|---|---------|-----------|
| 中央通停車場線の整備促進 | [都市計画課] | 15,917 千円 |
| <p>都市機能の充実を図るため、県が施行する都市計画道路中央通停車場線の整備に対し、事業費の一部を負担します。令和3年度は前年度に引き続き第3工区（昭和新道先からユリノ木通りまで）の用地買収などが実施されます。</p> | | |
- | | | |
|--|-------|----------|
| 私道舗装整備補助金交付の拡充 | [道路課] | 8,620 千円 |
| <p>生活環境の改善を図るため、私道の修繕について、通り抜け私道のほか、行き止まり私道の一部を補助金の交付対象として新たに加え、私道の舗装修繕を行う市民に対して補助金を交付します。</p> | | |
- | | | |
|--|-------|------------|
| 道路環境の整備（道路緊急維持補修） | [道路課] | 148,120 千円 |
| <p>市道の道路陥没等による事故を未然に防止するため、舗装の「長寿命化修繕計画」に基づき舗装修繕工事を実施します。あわせて、市道第2115号線の交通安全対策工事のほか、劣化や傷んでいる道路の緊急または随時、必要な補修・修繕工事を実施します。</p> | | |
- | | | |
|---|-------|-----------|
| 歩道の快適化の推進 | [道路課] | 71,008 千円 |
| <p>市内にある歩道の段差の解消、平坦性、有効幅員の確保など誰もが安心して歩きやすい歩道にするため、歩道の快適化を推進します。令和3年度は、市道第1003号線を含む2路線の歩道改修を実施するとともに、あわせて、市民の健康づくり活動を推進するため、気軽に取り組めるウォーキングコース施設を整備します。</p> | | |
- | | | |
|--|-------|-----------|
| 歩行者保護対策の実施 | [道路課] | 11,880 千円 |
| <p>園外活動中の園児たちを交通事故から守るため、日常的な散歩コースなどの道路交通環境を改善する歩行者保護対策工事を実施します。</p> | | |
- | | | |
|---|-------|-----------|
| 橋りょう長寿命化修繕の実施 | [道路課] | 42,155 千円 |
| <p>橋りょうの長寿命化と安全性・信頼性を確保するため、「志木市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、志木大橋改修工事を実施します。あわせて、ペDESTリアンデッキなどの老朽化対策を踏まえて、法定の定期点検を実施し、「ペDESTリアンデッキ長寿命化修繕計画」を策定します。</p> | | |

- | | | |
|---|--------------|------------------|
| 宗岡志木環状線の整備 | [道路課] | 52,631 千円 |
| 都市計画道路宗岡志木環状線において、国道254号バイパスと交差する道路を整備するため、道路区域内の土地所有者と用地交渉を進めます。 | | |
- | | | |
|--|--------------|------------------|
| 生活道路の快適化 | [道路課] | 32,896 千円 |
| 身近な生活道路において、狭あい道路や水たまり等の解消を図るため、道路の拡幅整備を行う生活道路快適化事業を推進します。令和3年度は、市道第2107号線の用地取得のほか、市道第2001号線の道路改良工事を実施します。 | | |
- | | | |
|--|--------------|-------------------|
| 排水機場等の強化（一部令和2年度繰越事業） | [道路課] | 101,357 千円 |
| 災害発生の予防及び災害の拡大を防止するため、「緊急自然災害防止対策事業計画」に基づき、高橋中ポンプ場排水ポンプの改修工事を実施します。あわせて、離れた排水機場のリアルタイムな運転確認や遠隔での監視・操作を強化するため、排水機場遠方監視システムの更新工事を実施します。また、大雨などの際、郷土排水機場及び下の谷排水機場に流れ着くゴミを自動的に除去するため、除塵設備を整備します。 | | |
- | | | |
|--|----------------|-------------------|
| 浄水場設備の更新 | [水道施設課] | 403,000 千円 |
| 浄水場施設の電気・機械設備の予防保全として、電源喪失による送水機能停止の回避を図るため、大原浄水場の自家発電設備をはじめとし、劣化状況及び設備等の重要度分類による効率的な設備更新を実施します。 | | |
- | | | |
|---|----------------|-------------------|
| 水道管路の耐震化 | [水道施設課] | 669,121 千円 |
| 地震による災害に備え、市民生活への影響を最小限に抑えるため、被災時においても水道水を安定供給できるよう、耐震化計画に基づき、水道管路の耐震化を実施します。 | | |
- | | | |
|---|----------------|---------------|
| 災害備蓄用飲料水の製造 | [水道施設課] | 756 千円 |
| 災害時の備蓄用に供するため、井戸水を活用したペットボトル水を製造するとともに、志木市の地下水及び水道事業のPRを図ります。 | | |
- | | | |
|--|----------------|-----------------|
| 水道漏水調査の実施 | [水道施設課] | 5,500 千円 |
| 漏水量の縮減と道路陥没事故の未然防止を図るため、重要幹線を定点監視するとともに、漏水の多い塩化ビニール管の漏水調査を実施します。 | | |

- **館第一排水ポンプ場及び管路の耐震化**
[下水道施設課] 237,400 千円

地震災害に備えるため、平成28年度に実施した館第一排水ポンプ場耐震診断の結果を踏まえ、平成30年度からの5か年計画の4年目となる耐震工事を実施するとともに、下水道管路につきましても、平成30年度に実施した耐震診断の結果を踏まえ、令和2年度からの3か年計画の2年目となる耐震工事を実施します。
- **「志木市デマンド交通」の実施**
[都市計画課] 38,249 千円

高齢者や障がい者、妊婦、未就学児の子育て世帯などの移動手段を確保するため、自宅や公共施設、病院、商業施設などの間の移動において、低額でタクシーを利用できる「志木市デマンド交通」を継続して実施します。
- **道路環境の整備（交通安全施設）**
[都市計画課] 10,671 千円

安全で円滑な道路交通を確保するため、カーブミラー、道路標示などの交通安全施設の計画的な修繕・更新を実施します。あわせて、町内会からの要望などを踏まえながら、カーブミラーなどを適正に設置します。
- **道路環境の整備（ゾーン30）**
[都市計画課] 11,127 千円

新たにゾーン30の区域指定を受ける館1丁目と幸町地区において、路面標示等を設置し、生活道路における歩行者等の安全な通行を確保します。
- **地区別防災ガイドブックの作成**
[防災危機管理課] 8,800 千円

令和元年東日本台風を教訓に、市民自らが円滑に避難できるよう、あらかじめ避難所までの避難経路や所要時間などを確認できる地区別防災ガイドブックを作成し、市民のマイタイムラインの作成につなげます。令和3年度は、令和元年東日本台風時に避難指示が発令されなかった地域の防災ガイドブックを作成することで、市内全ての地域の地区別防災ガイドブックが完成します。
- **防災用備蓄品等の充実**
[防災危機管理課] 14,044 千円

災害発生時に備えた備蓄食糧の入替を行うほか、避難所における新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止するため、消毒液やマスクなどの消耗品の購入、さらには、パーティションやプライバシーに配慮したテント型の災害対策用プライベートルームを配備するなど、備蓄品の充実を図ります。
- **防犯カメラによる犯罪抑止の推進**
[市民活動推進課] 9,180 千円

「犯罪に強いまち志木」を推進するため、犯罪抑止策のひとつとして、各町内会や警察と連携し、市内の要所に設置した120基の防犯カメラを適切に管理・運用します。

- [防災危機管理課]
42,196 千円

消防団第5分団車庫の建設

国道254号バイパス建設に伴う用地提供及び車庫の老朽化により取り壊した消防団第5分団車庫を新たに建設することで、宗岡地区における消防・防災拠点の充実を図ります。

- [建築開発課]
13,736 千円

住宅の耐震化の促進

さらなる市内住宅の耐震化を図るため、旧耐震基準で建築された住宅の耐震診断、耐震設計及び耐震改修（建替）に対する補助金の交付事業を令和7年度まで延長します。

- [環境推進課]
682 千円

空き家等に特化した窓口業務の拡充

「第二期志木市空き家等対策計画」に基づき、新たに、弁護士や土地家屋調査士などの専門家で構成される協力団体により、管理・利活用等の空き家特有の相談をワンストップで実施します。市民、事業者、行政が一体となり、防犯や住環境の向上、さらには空き家等の利活用につながる取組を進めることで、地域の安全を確保します。

志木市将来ビジョン施策大綱

5 健全でわかりやすい行政運営

- 5-1 健全な行財政のまちづくり
- 5-2 様々な情報にふれられるまちづくり

新 キャッシュレス決済の充実

[会計課・総合窓口課・環境推進課・
課税課・収納管理課・上下水道総務課]

3,897 千円

市民の利便性の向上を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策として、キャッシュレス決済を充実させます。窓口での住民票や課税証明書発行などに係る手数料のキャッシュレスのほか、水道料金及び下水道使用料については、納付書に印字されたバーコードをスマートフォンアプリで読み取るスマートフォン決済を導入します。なお、市税等についても、スマートフォン決済を令和4年度から導入するため、システム改修を実施します。

決済方法	対象項目
【窓口でのキャッシュレス決済】 ・クレジットカード ・デビットカード ・電子マネー ・QRコード (総合窓口課、環境推進課、課税課、 収納管理課及び出張所で利用可能)	・住民票 ・課税証明書 ・納税証明書 ・粗大ごみ処理券 ・戸籍謄抄本 ・評価証明書 ・犬の登録 などの手数料
【スマートフォン決済】 (市税等のスマートフォン決済は令和4年度から導入予定)	・水道料金及び下水道使用料

新 マイナンバーカード交付予約・管理システムの導入

[総合窓口課]

4,308 千円

マイナンバーカードのさらなる普及・促進を図るため、交付窓口の空き状況の確認や交付予約がインターネット上で行える交付予約・管理システムを導入します。

新 住民異動受付システムの導入

[総合窓口課]

4,965 千円

「書かない」「待たない」窓口を実現するため、転入や転出などの住民異動に係る窓口手続について、届出書等を自動で作成する窓口受付システムを導入し、市民サービスの向上につなげます。

新 情報提供システムの構築

[道路課・都市計画課・建築開発課]

13,112 千円

都市整備部各課が保有する、道路台帳図や建築計画概要書等の資料を来庁者自らが窓口を設置されたタッチパネルによって検索・閲覧を可能とする、各課を訪れる必要のないワンストップ閲覧サービスについて、令和4年度の新庁舎供用開始時の導入を目指し、令和3年度はシステムの構築を進めます。

新 選挙公報のポスティング形式による配布

[選挙管理委員会事務局]

2,717 千円

候補者や政見などの情報が掲載される選挙公報について、新聞折込形式からポスティング形式による配布方法に変更することで、今までよりも多くの選挙人へ選挙情報を届けます。

・ ICTの導入

[市政情報課]

10,149 千円

ICTの活用について、行政運営の効率化と市民サービス向上の推進についての検証結果を踏まえ、AI-OCR及びRPAのほか、AIを活用して市民からの問合せに24時間自動対応できるAIチャットボットシステムを本格導入します。また、LINEによる電子申請システムを継続することで、市民の利便性の向上を図ります。

・ スマート申請システムの拡充

[総合窓口課・課税課]

1,216 千円

市民サービスの向上を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策として、マイナンバーカードを活用し、自宅に居ながらスマートフォンで各種証明書の発行申請手続きを行うことができるスマート申請システムを運用します。令和3年度は、発行できる証明書類に新たに戸籍証明書を追加し、さらなる利便性の向上を図ります。

まちづくりサポート基金活用事業

志木市では、平成28年3月に「志木市まちづくりサポート基金」を設置し、ふるさと応援資金など全国から寄せられた寄附金を積み立てています。

令和3年度においても基金を財源として以下の事業を実施し、ご寄附をいただいた方々からの「志木市のまちづくりを応援したい」という想いをかたちにします。

- ・ **志木市におまかせコース** 674 千円
 災害発生時に一時避難所となる公園に設置することのできる災害用仮設トイレを備蓄することで、避難所環境の改善を図ります。
- ・ **環境保全・地域経済の充実コース** 1,996 千円
 志木駅東口駅前広場及びペデストリアンデッキに設置したイルミネーションの改修を行うほか、広報大使であるカパルの遠征等に係る活動費の一部を補助し、志木市のさらなるアピールを図ります。
- ・ **子育て支援・福祉環境の充実コース** 944 千円
 北美保育園に園児を直射日光から守るための日除けネット用ポールを増設し、保育環境の充実を図るとともに、西原子育て支援センター内に設置している常設遊具の更新を行うほか、母子訪問時に持ち運びが容易なリュック型体重計を購入し、1日の訪問回数の増加を図ることで子育て支援環境の充実につなげます。
- ・ **都市基盤の充実コース** 1,804 千円
 劣化が著しい公園遊具の更新を行い、安全で安心して利用できる環境を整備するほか、ウォーキングコースの整備に合わせてベンチを設置し、市民の健康促進を図ります。
- ・ **教育環境の充実コース** 3,333 千円
 中学校の音楽用備品を整備することで、教育環境の充実を図るほか、柳瀬川図書館における図書のテーマ展示用ブックトラックを購入することで、利用者サービスの充実を図ります。

【参考】まちづくりサポート基金各コース別残高（令和3年1月31日現在）

コース名称	金額
志木市におまかせ	8,370,629 円
環境保全・地域経済の充実	3,848,000 円
子育て支援・福祉環境の充実	3,411,009 円
都市基盤の充実	830,000 円
教育環境の充実	2,280,000 円
合 計	18,739,638 円

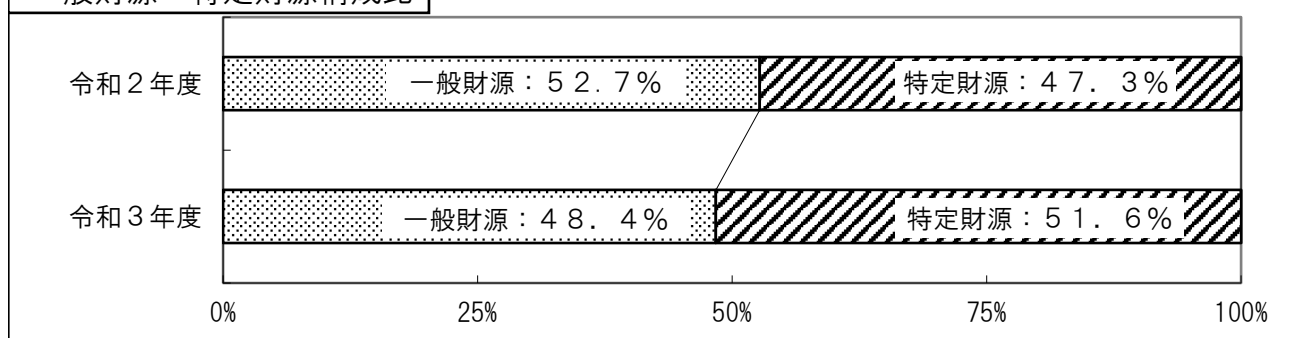
Ⅲ 令和3年度 一般会計の概要

1 歳 入

(単位：千円・%)

項 目	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率(%)
予 算 規 模 A	30,777,000	27,781,000	2,996,000	10.8
市 税	10,592,485	10,946,098	△ 353,613	△ 3.2
地 方 譲 与 税	94,000	108,000	△ 14,000	△ 13.0
利 子 割 交 付 金	5,000	3,000	2,000	66.7
配 当 割 交 付 金	30,000	40,000	△ 10,000	△ 25.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	30,000	20,000	10,000	50.0
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	2,000	2,300	△ 300	△ 13.0
法 人 事 業 税 交 付 金	20,000	36,000	△ 16,000	△ 44.4
地 方 消 費 税 交 付 金	1,150,000	1,200,000	△ 50,000	△ 4.2
自 動 車 取 得 税 交 付 金	1	1	0	0.0
環 境 性 能 割 交 付 金	10,000	12,000	△ 2,000	△ 16.7
地 方 特 例 交 付 金	140,000	77,000	63,000	81.8
地 方 交 付 税	1,620,000	1,420,000	200,000	14.1
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,000	8,000	△ 1,000	△ 12.5
一 般 財 源 計 B (臨時財政対策債含む)	14,900,486	14,642,399	258,087	1.8
分 担 金 及 び 負 担 金	284,968	339,230	△ 54,262	△ 16.0
使 用 料 及 び 手 数 料	154,386	391,351	△ 236,965	△ 60.6
国 庫 支 出 金	4,670,336	4,499,488	170,848	3.8
県 支 出 金	2,000,122	2,095,712	△ 95,590	△ 4.6
財 産 収 入	23,315	26,408	△ 3,093	△ 11.7
寄 附 金	15,002	10,002	5,000	50.0
繰 入 金	3,460,876	2,094,631	1,366,245	65.2
繰 越 金	400,000	400,000	0	0.0
諸 収 入	141,309	201,679	△ 60,370	△ 29.9
市 債 (うち臨時財政対策債)	5,926,200 (1,200,000)	3,850,100 (770,000)	2,076,100 (430,000)	53.9 (55.8)
特 定 財 源 計 (臨時財政対策債除く)	15,876,514	13,138,601	2,737,913	20.8
一 般 財 源 比 率 B / A (%)	48.4	52.7		

一般財源・特定財源構成比



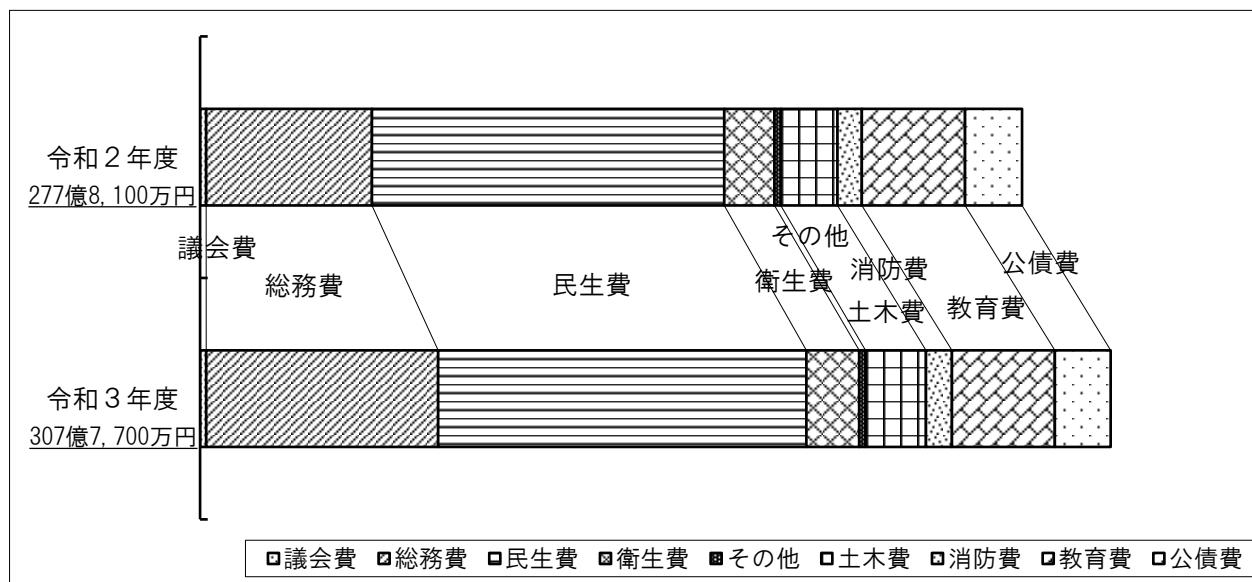
(注) ここでの一般財源は、国の地方財政対策に基づく分類であり、予算書の分類とは異なります。

2 歳 出 (目 的 別)

(単位：千円・%)

目 的 別	令和3年度		令和2年度		増減比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
議 会 費	207,623	0.7	206,356	0.7	1,267	0.6
総 務 費	7,839,836	25.5	5,603,042	20.2	2,236,794	39.9
民 生 費	12,445,302	40.4	11,907,741	42.9	537,561	4.5
衛 生 費	1,785,941	5.8	1,695,644	6.1	90,297	5.3
労 働 費	23,836	0.1	22,844	0.1	992	4.3
農 林 水 産 業 費	39,922	0.1	44,507	0.2	△ 4,585	△ 10.3
商 工 費	98,648	0.3	115,890	0.4	△ 17,242	△ 14.9
土 木 費	2,043,176	6.6	1,916,673	6.9	126,503	6.6
消 防 費	878,335	2.9	823,710	3.0	54,625	6.6
教 育 費	3,478,157	11.3	3,488,410	12.6	△ 10,253	△ 0.3
公 債 費	1,886,224	6.1	1,926,183	6.9	△ 39,959	△ 2.1
予 備 費	50,000	0.2	30,000	0.1	20,000	66.7
合 計	30,777,000	100.0	27,781,000	100.0	2,996,000	10.8

(注) 構成比は、表示単位未満の四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります。

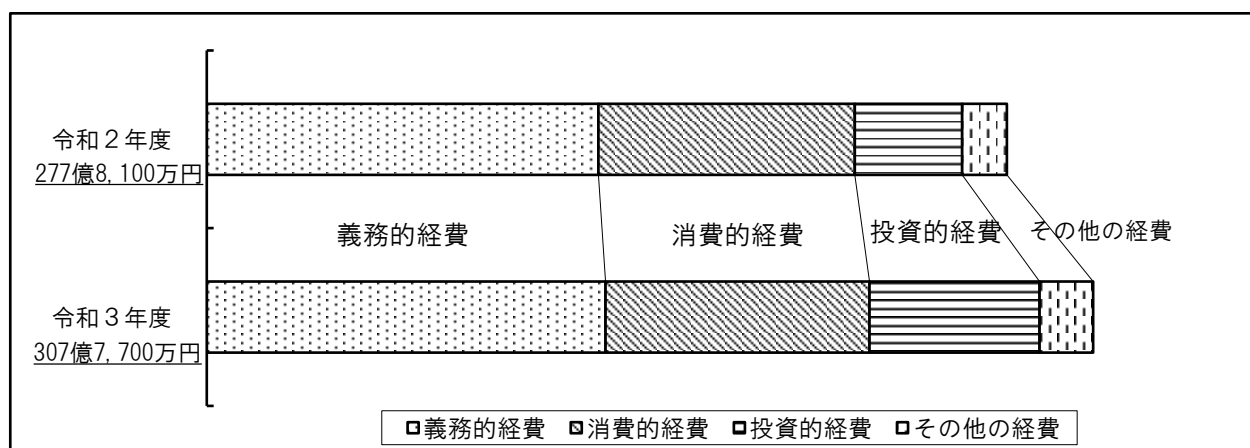


3 歳 出 (性 質 別)

(単位：千円・%)

性 質 別	令和3年度		令和2年度		増減比較		
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率	
義務的経費	人 件 費	4,252,469	13.8	4,224,701	15.2	27,768	0.7
	扶 助 費	7,706,971	25.0	7,448,677	26.8	258,294	3.5
	公 債 費	1,886,224	6.1	1,926,183	6.9	△ 39,959	△ 2.1
	計	13,845,664	44.9	13,599,561	49.0	246,103	1.8
消費的経費	物 件 費	4,744,551	15.4	4,527,027	16.3	217,524	4.8
	維 持 補 修 費	262,973	0.9	245,376	0.9	17,597	7.2
	補 助 費 等	4,158,496	13.5	4,129,204	14.9	29,292	0.7
	計	9,166,020	29.8	8,901,607	32.0	264,413	3.0
投資的経費	普通建設事業費 (補助事業)	66,430	0.2	56,556	0.2	9,874	17.5
	普通建設事業費 (単独事業)	5,838,222	19.0	3,670,944	13.2	2,167,278	59.0
	計	5,904,652	19.2	3,727,500	13.4	2,177,152	58.4
その他の経費	貸 付 金	14,694	0.0	16,606	0.1	△ 1,912	△ 11.5
	積 立 金	29,907	0.1	27,017	0.1	2,890	10.7
	繰 出 金	1,766,063	5.7	1,478,709	5.3	287,354	19.4
	予 備 費	50,000	0.2	30,000	0.1	20,000	66.7
	計	1,860,664	6.0	1,552,332	5.6	308,332	19.9
合 計	30,777,000	100.0	27,781,000	100.0	2,996,000	10.8	

(注) 構成比は、表示単位未満の四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります。



4 主な増減

(1) 歳入

① 市税は減収見込み↓ 対前年度比△3億5,361万3千円（△3.2%）

市税は、全体的に前年度より減と見込みました。なお、歳入全体に占める割合は34.4%となっています。

【主な市税の増減】

市税の名称	予算額 (対前年度比)	主な増減の要因
個人市民税	5,046,335千円 (△249,610千円)	・新型コロナウイルス感染症の影響による個人所得の減 ・納税義務者の減
法人市民税	332,996千円 (△62,272千円)	・新型コロナウイルス感染症の影響による企業収益の減 ・法人市民税法人税割の税率引下げによる減
固定資産税	4,146,600千円 (△51,930千円)	・地価上昇分の据え置き措置及び家屋の経年減価による減
軽自動車税	79,890千円 (+2,067千円)	・買換えに伴う税率変更後の軽四輪乗用車の登録台数の増

② 使用料及び手数料は減少↓ 対前年度比△2億3,696万5千円（△60.6%）

令和2年度から供用開始している市営墓地拡張整備分の利用募集数の減に伴い使用料が減となったこと等により、対前年度比で減となっています。

【主な内容】

・墓地使用料 : 38,650千円（対前年度比 △ 237,275千円）

③ 国庫支出金は増加↑ 対前年度比+1億7,084万8千円（+3.8%）

児童手当負担金が減となったものの、生活保護費負担金及び障がい者自立支援給付費負担金が増となったことに加え、民間保育園の新規開園に伴う子どものための教育・保育給付費交付金の増、さらには、マイナンバーカード交付促進に係る個人番号カード交付事業費補助金が増となったこと等により、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・生活保護費負担金 : 1,140,505千円（対前年度比 + 55,402千円）
・障がい者自立支援給付費負担金 : 780,226千円（対前年度比 + 49,151千円）
・子どものための教育・保育給付費交付金 : 1,221,018千円（対前年度比 + 45,072千円）
・個人番号カード交付事業費補助金 : 54,470千円（対前年度比 + 41,840千円）
・児童手当負担金 : 849,922千円（対前年度比 △ 28,125千円）

④ 市債（借金）は増加↑

対前年度比+20億7,610万円（+53.9%）

中学校体育館空調設備設置事業債等が減となったものの、新庁舎建設に係る市債をはじめとし、臨時財政対策債の発行可能見込額やいろは親水公園施設再整備事業債が増となったことにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・新庁舎建設事業債	: 3,682,200 千円（対前年度比 +1,486,200 千円）
・臨時財政対策債	: 1,200,000 千円（対前年度比 + 430,000 千円）
・いろは親水公園施設再整備事業債	: 265,300 千円（対前年度比 + 265,300 千円）
・宗岡小学校体育館大規模改修事業債	: 193,600 千円（対前年度比 + 193,600 千円）
・中学校体育館空調設備設置事業債	: 0 千円（対前年度比 △ 268,600 千円）

【参考】一般会計の市債残高の状況

年度	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末 (見込)	令和3年度末 (見込)
建設事業債	5,451,083 千円	5,692,887 千円	7,805,817 千円	11,711,262 千円
その他	10,820,303 千円	10,842,829 千円	10,973,967 千円	11,288,065 千円
合計	16,271,386 千円	16,535,716 千円	18,779,784 千円	22,999,327 千円

⑤ 繰入金は増加↑

対前年度比+13億6,624万5千円（+65.2%）

収支不足額が増となり、財政調整基金からの繰入金が前年度より増となったことに加え、新庁舎建設に係る公共施設安心安全化基金からの繰入金についても増となったことから、対前年度比で増となっています。

また、ふるさと応援資金等でいただいた寄附金を積み立てているまちづくりサポート基金から繰入を行い、寄附者の想いをかたちにできるよう意向に沿った事業へ活用します。

【主な内容】

・公共施設安心安全化基金繰入金	: 1,247,403 千円（対前年度比 + 750,145 千円）
・財政調整基金繰入金	: 2,190,720 千円（対前年度比 + 612,353 千円）
・まちづくりサポート基金繰入金	: 8,751 千円（対前年度比 △ 6,253 千円）

【参考】一般会計の主な基金残高の状況

年度	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末 (見込)	令和3年度末 (見込)※
財政調整基金	2,726,742 千円	2,493,378 千円	2,998,574 千円	808,154 千円
公共施設安心安全化基金	3,171,313 千円	3,066,653 千円	2,748,486 千円	1,501,683 千円

※財政調整基金、公共施設安心安全化基金ともに、令和3年度末残高見込みには利子積立金を含む。

(2) 歳出 (目的別)

① 総務費は増加↑ 対前年度比+22億3,679万4千円(+39.9%)

新庁舎建設や市民会館・市民体育館再整備に係る経費の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・新庁舎建設工事等	: 4,522,100千円	(対前年度比 +2,336,500千円)
・市民会館・市民体育館再整備設計委託料	: 94,780千円	(対前年度比 + 94,780千円)
・個人番号通知書・個人番号カード関連事務負担金	: 54,470千円	(対前年度比 + 41,840千円)
・志木駅前自転車駐車場搬送コンベア更新工事	: 48,500千円	(対前年度比 + 48,500千円)
・財務会計システム更新等委託料	: 0千円	(対前年度比 △ 48,730千円)
・旧庁舎解体工事	: 0千円	(対前年度比 △ 254,500千円)

② 民生費は増加↑ 対前年度比+5億3,756万1千円(+4.5%)

国民健康保険特別会計繰出金や民間保育園の運営助成のほか、自立支援介護・訓練等給付費の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・国民健康保険特別会計繰出金	: 785,962千円	(対前年度比 +203,853千円)
・民間保育園の運営助成等	: 2,398,744千円	(対前年度比 +104,840千円)
・自立支援介護・訓練等給付費	: 1,437,095千円	(対前年度比 + 97,564千円)
・生活保護扶助費	: 1,520,674千円	(対前年度比 + 73,869千円)
・民間保育園施設整備補助金	: 0千円	(対前年度比 △102,000千円)

③ 土木費は増加↑ 対前年度+1億2,650万3千円(+6.6%)

味場排水機場他排水ポンプ等改修工事が減となったものの、いろは親水公園施設再整備負担金や志木大橋改修工事の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・いろは親水公園施設再整備負担金	: 353,760千円	(対前年度比 +353,760千円)
・志木大橋改修工事	: 32,010千円	(対前年度比 + 32,010千円)
・宗岡志木環状線道路改良補償金	: 44,000千円	(対前年度比 + 31,300千円)
・下水道事業会計負担金等	: 564,364千円	(対前年度比 + 29,364千円)
・味場排水機場他排水ポンプ等改修工事	: 0千円	(対前年度比 △188,430千円)

④ 衛生費は増加↑ 対前年度比+9,029万7千円(+5.3%)

志木地区衛生組合負担金や予防接種業務委託料のほか、がん検診業務委託料の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・志木地区衛生組合負担金	: 571,586千円	(対前年度比 +128,312千円)
・予防接種業務委託料	: 307,729千円	(対前年度比 + 39,610千円)
・がん検診業務委託料	: 124,517千円	(対前年度比 + 15,693千円)
・市営墓地維持管理事業委託料	: 5,576千円	(対前年度比 △ 24,723千円)

(3) 歳出（性質別）

① 物件費は増加↑ 対前年度比+2億1,752万4千円（+4.8%）

市民会館・市民体育館再整備設計委託料の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・市民会館・市民体育館再整備設計委託料	：	94,780千円	（対前年度比	+	94,780千円）
・予防接種業務委託料	：	307,729千円	（対前年度比	+	39,610千円）
・総合窓口業務委託料	：	37,917千円	（対前年度比	+	18,315千円）
・学童保育運営委託料	：	184,869千円	（対前年度比	+	18,113千円）

② 扶助費は増加↑ 対前年度比+2億5,829万4千円（+3.5%）

民間保育園の運営助成や自立支援介護・訓練等給付費の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・民間保育園の運営助成等	：	2,398,744千円	（対前年度比	+	104,840千円）
・自立支援介護・訓練等給付費	：	1,389,755千円	（対前年度比	+	95,212千円）
・生活保護扶助費	：	1,520,674千円	（対前年度比	+	73,869千円）

③ 普通建設事業費は増加↑ 対前年度比+21億7,715万2千円（+58.4%）

新庁舎建設やいろは親水公園施設再整備負担金の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・新庁舎建設工事等	：	4,522,100千円	（対前年度比	+	2,336,500千円）
・いろは親水公園施設再整備負担金	：	353,760千円	（対前年度比	+	353,760千円）
・味場排水機場他排水ポンプ等改修工事	：	0千円	（対前年度比	△	188,430千円）
・中学校体育館空調設備設置工事	：	0千円	（対前年度比	△	272,000千円）

④ 繰出金は増加↑ 対前年度比+2億8,735万4千円（+19.4%）

特別会計繰出金の増により、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・国民健康保険特別会計繰出金	：	785,962千円	（対前年度比	+	203,853千円）
・介護保険特別会計繰出金	：	797,834千円	（対前年度比	+	71,723千円）
・後期高齢者医療特別会計繰出金	：	182,267千円	（対前年度比	+	11,778千円）

⑤ 公債費は減少↓ 対前年度比△3,995万9千円（△2.1%）

市営墓地拡張整備事業債償還金の減などにより、対前年度比で減となっています。

【主な内容】

・小学校体育館空調設備設置事業債償還金	：	30,988千円	（対前年度比	+	30,617千円）
・総合福祉センター用地取得事業債償還金	：	16,877千円	（対前年度比	+	16,870千円）
・志木第二小学校用地取得事業債償還金	：	8,813千円	（対前年度比	+	8,544千円）
・市営墓地拡張整備事業債償還金	：	0千円	（対前年度比	△	183,664千円）

IV 令和3年度 特別会計・企業会計の概要

1 特別会計・企業会計の予算概要

(1) 特別会計

(単位：千円・%)

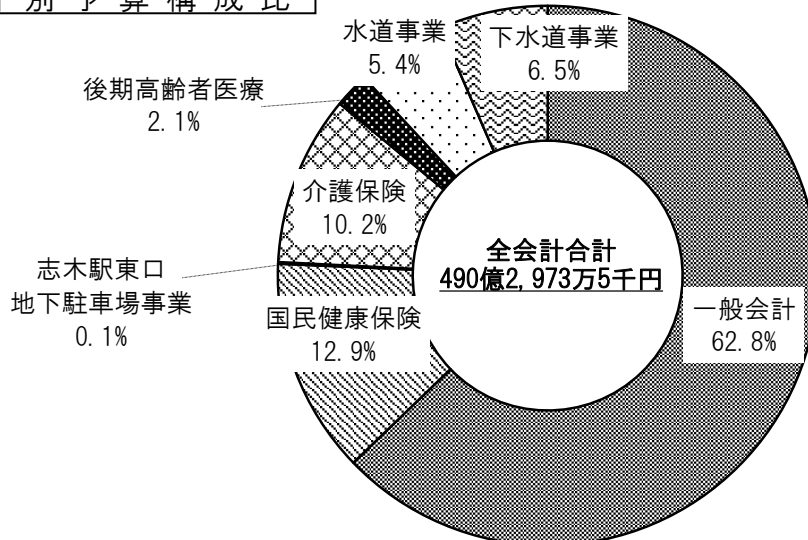
会計名称	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
国民健康保険	6,306,986	6,512,697	△ 205,711	△ 3.2
志木駅東口 地下駐車場事業	44,052	48,364	△ 4,312	△ 8.9
介護保険	5,032,049	4,481,080	550,969	12.3
後期高齢者医療	1,030,605	1,019,000	11,605	1.1
合計	12,413,692	12,061,141	352,551	2.9

(2) 企業会計

(単位：千円・%)

会計名称	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
水道事業	2,664,426	2,142,929	521,497	24.3
下水道事業	3,174,617	3,367,131	△ 192,514	△ 5.7
合計	5,839,043	5,510,060	328,983	6.0

会計別予算構成比



(3) 各会計への一般会計からの繰出状況

(単位：千円・%)

会計名称	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
国民健康保険	785,962	582,109	203,853	35.0
介護保険	797,834	726,111	71,723	9.9
後期高齢者医療	182,267	170,489	11,778	6.9
水道事業	6,697	5,291	1,406	26.6
下水道事業	564,364	535,000	29,364	5.5
合計	2,337,124	2,019,000	318,124	15.8

2 特別会計の概要

(単位：千円)

会計名称	予算額	本年度予算の主な内容			
		(歳入)		(歳出)	
国民健康保険	6,306,986	1 国民健康保険税	1,391,885	1 総務費	87,213
		2 使用料及び手数料	20	2 保険給付費	4,063,744
		3 国庫支出金	1	3 国保事業費納付金	2,001,442
		4 県支出金	4,082,992	4 共同事業拠出金	2
		5 財産収入	2	5 保健事業費	131,523
		6 繰入金	789,855	6 基金積立金	2
		(1) 一般会計繰入金	785,962	7 公債費	400
		(2) 基金繰入金	3,893	8 諸支出金	12,660
		7 繰越金	10,000	9 予備費	10,000
		8 諸収入	32,231		
<p>【予算の概要】</p> <p>予算額は、歳入歳出とも63億0,698万6千円で、前年度と比較して2億0,571万1千円、3.2%の減となっています。</p> <p>主な要因は、被保険者数の減に伴う保険給付費などの支出の減によるものです。</p> <p>一方、保険税収入も減となる見込みであり、不足する財源は、国民健康保険財政調整基金や一般会計からの繰入れで補填しています。</p>					
志木駅東口 地下駐車場事業	44,052	(歳入)		(歳出)	
		1 財産収入	2	1 駐車場事業費	16,424
		2 繰越金	10	2 公債費	25,628
		3 諸収入 (指定管理者納付金等)	44,040	3 予備費	2,000
<p>【予算の概要】</p> <p>予算額は、歳入歳出とも4,405万2千円で、前年度と比較して431万2千円、8.9%の減となっています。</p> <p>歳入は指定管理者からの納付金、歳出は建設に伴う借入金の返済が主なものとなっています。</p>					

(単位：千円)

会計名称	予算額	本年度予算の主な内容			
		(歳入)		(歳出)	
介護保険	5,032,049	1 介護保険料	1,146,491	1 総務費	111,593
		2 国庫支出金	1,022,833	2 保険給付費	4,598,758
		3 支払基金交付金	1,275,770	3 地域支援事業費	317,001
		4 県支出金	726,328	4 財政安定化基金拠出金	1
		5 財産収入	10	5 基金積立金	18
		6 繰入金	858,517	6 公債費	667
		(1) 一般会計繰入金	797,834	7 諸支出金	3,011
		(2) 基金繰入金	60,683	8 予備費	1,000
		7 繰越金	10		
		8 諸収入	2,090		
【予算の概要】					
<p>予算額は、歳入歳出とも50億3,204万9千円で、前年度と比較して5億5,096万9千円、12.3%の増となっています。</p> <p>歳出に関しては、75歳以上の後期高齢者数の増及び報酬改定により、保険給付費が増となっています。</p> <p>また、歳入に関しては3年ごとに見直しをする介護保険料の改定による増となっています。</p>					
後期高齢者医療	1,030,605	(歳入)		(歳出)	
		1 後期高齢者医療保険料	834,535	1 総務費	28,572
		2 一般会計繰入金	182,267	2 広域連合納付金	988,732
		3 繰越金	10,000	3 諸支出金	3,301
		4 諸収入	3,803	4 予備費	10,000
【予算の概要】					
<p>予算額は、歳入歳出とも10億3,060万5千円で、前年度と比較して1,160万5千円、1.1%の増となっています。</p> <p>主な要因は、被保険者数の増に伴う支出の増によるものです。</p> <p>また、主な支出は、埼玉県後期高齢者医療広域連合への納付金等となっています。</p>					

3 企業会計の概要

(1) 水道事業会計

《収益的収入及び支出》

(単位：千円、税込)

区 分	予 算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	令和3年度	令和2年度			
水道事業収益	1,355,213	1,366,914	△ 11,701	△ 0.9	
営業収益	1,280,543	1,288,876	△ 8,333	△ 0.6	水道料金 1,093,862 他会計負担金 3,676 加入金 88,814 他
営業外収益	74,669	78,037	△ 3,368	△ 4.3	預金利息 11 長期前受金戻入 73,093 他
特別利益	1	1	0	0.0	
水道事業費用	1,355,213	1,366,914	△ 11,701	△ 0.9	
営業費用	1,281,404	1,278,564	2,840	0.2	原水及び浄水費 509,778 配水及び給水費 148,219 業務費 128,057 総係費 66,747 減価償却費 424,602 他
営業外費用	53,807	68,348	△ 14,541	△ 21.3	企業債利息 39,676 支払消費税 11,904 雑支出 1,240 他
特別損失	2	2	0	0.0	
予備費	20,000	20,000	0	0.0	
差 引	0	0	0		

《資本的収入及び支出》

(単位：千円、税込)

区 分	予 算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	令和3年度	令和2年度			
資本的収入	799,996	218,997	580,999	265.3	
企業債	774,600	200,000	574,600	287.3	配水管整備、浄水場機械設備更新 774,600
補助金	21,375	15,750	5,625	35.7	補助金(生活基盤施設耐震化等交付金) 21,375
負担金	4,021	3,247	774	23.8	一般会計負担金(消火栓設置工事費負担金) 3,021 工事負担金(配水管布設工事費負担金) 1,000
資本的支出	1,309,213	776,015	533,198	68.7	
建設改良費	1,075,490	546,389	529,101	96.8	改良工事費 669,121 量水器費 3,369 施設改良費 403,000
企業債償還金	233,723	229,626	4,097	1.8	企業債元金 233,723
差 引	△ 509,217	△ 557,018	47,801		

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 509,217 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 97,464 千円、過年度分損益勘定留保資金 212,401 千円、減債積立金 199,352 千円で補填するものとする。

《企業債残高見込及び償還内訳》

(単位：千円)

年度	元 金	利 子	合 計	年度末企業債 残高見込額
R3	233,723	39,676	273,399	2,582,634
R4	226,211	56,494	282,705	2,356,423
R5	209,317	50,982	260,299	2,147,106
R6	194,259	46,142	240,401	1,952,847

《1立方メートル当たりの供給単価及び給水原価(税抜)》

区 分	令和3年度	令和2年度
供給単価	140 円 00 銭	141 円 00 銭
給水原価	159 円 48 銭	159 円 49 銭
差 額	△19 円 48 銭	△18 円 49 銭

給水収益

年間総有収水量

 (経常費用-下水道事業負担分)-長期前受金戻入

年間総有収水量

(2) 下水道事業会計

《収益の収入及び支出》

(単位：千円、税込)

区 分	予 算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	令和3年度	令和2年度			
下水道事業収益	2,019,239	1,948,106	71,133	3.7	
営業収益	1,297,369	1,305,485	△ 8,116	△ 0.6	下水道使用料 871,964 雨水処理負担金 329,555 他
営業外収益	721,868	642,619	79,249	12.3	他会計補助金 95,559 他会計負担金 21,849 長期前受金戻入 602,363 他
特別利益	2	2	0	0.0	
下水道事業費用	2,019,239	1,924,759	94,480	4.9	
営業費用	1,852,131	1,754,707	97,424	5.6	管渠費(汚水・雨水) 157,318 ポンプ場費(汚水・雨水) 97,479 館第一排水ポンプ場費 177,532 普及促進費 1,112 総係費 167,250 流域下水道維持管理費 345,354 減価償却費 869,653 他
営業外費用	147,106	150,050	△ 2,944	△ 2.0	企業債利息 81,028 他
特別損失	2	2	0	0.0	
予備費	20,000	20,000	0	0.0	
差 引	0	23,347	△ 23,347		

《資本的収入及び支出》

(単位：千円、税込)

区 分	予 算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	令和3年度	令和2年度			
資本的収入	737,281	1,052,099	△ 314,818	△ 29.9	
企業債	423,900	717,800	△ 293,900	△ 40.9	公共・流域下水道事業債 423,900
他会計負担金	57,367	57,195	172	0.3	企業債償還に係る一般会計負担金 57,367
負担金	86,967	56,545	30,422	53.8	受益者負担金 1 工事負担金 86,966
他会計補助金	60,034	116,159	△ 56,125	△ 48.3	施設整備に係る一般会計補助金 60,034
補助金	83,000	89,500	△ 6,500	△ 7.3	国庫補助金(耐震工事) 83,000
貸付金償還金	2,500	2,500	0	0.0	水洗便所改造資金融資預託金元金収入 2,500
諸収入	23,513	12,400	11,113	89.6	令和元年度館第一排水ポンプ場剰余金 23,485 他
資本的支出	1,155,378	1,442,372	△ 286,994	△ 19.9	
建設改良費	653,906	921,926	△ 268,020	△ 29.1	管渠整備費(汚水・雨水) 337,645 ポンプ場整備費(汚水・雨水) 11,533 館第一排水ポンプ場整備費 237,213 流域下水道整備費 67,515
積立金	23,513	12,400	11,113	89.6	館第一排水ポンプ場管理基金 23,513
貸付金	2,500	2,500	0	0.0	水洗便所改造資金融資預託金 2,500
企業債償還金	475,459	505,546	△ 30,087	△ 6.0	企業債元金 475,459
差 引	△ 418,097	△ 390,273	△ 27,824		

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額418,097千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額59,442千円、
過年度分損益勘定留保資金358,655千円で補填するものとする。

《企業債残高見込及び償還内訳》

(単位：千円)

年度	元 金	利 子	合 計	年度末企業債 残高見込額
R3	475,459	81,028	556,487	4,149,700
R4	431,163	85,403	516,566	3,718,537
R5	424,114	74,562	498,676	3,294,423
R6	379,160	64,596	443,756	2,915,263

《1立方メートル当たりの使用料単価及び汚水処理原価(税抜)》

区 分	令和3年度	令和2年度
使用料単価	113 円 00 銭	113 円 92 銭
汚水処理原価	128 円 72 銭	119 円 50 銭
差 額	△15 円 72 銭	△5 円 58 銭

----- 下水道使用料
年間有収水量
----- 汚水処理費
年間有収水量